

主な内容

- 山辺町ふるさと応援寄付
全国からの温かい応援に感謝
します！（2ページ）

やまのべ

みんながつながる 協働のまち やまのべ
～未来につなぐ 自慢のまち～

新しい年へ、
力強い一斉放水



カラーでご覧いただけます

■山辺町ホームページ

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



▲1月11日、山辺町消防団出初式が開催され、町内の安全を願って祝賀放水が行われました。団員たちは無火災・無災害への決意を新たにしました。（関連記事…9ページ）

令和6年度寄付金の主な活用状況



◀ふるさと応援寄付
活用状況

1.子育てと元気のまちに関する事業

子育て支援医療給付事業



町内に住所のある高校3年生相当までの方が医療機関で診療を受けた際の医療費助成

2.こだわりの「ものづくり」のまちに関する事業

水田農業構造改革対策事業



町特産品「舞米豚」の飼料となる飼料用米の生産者に対する生産支援など

3.協働と安全安心のまちに関する事業

地域コミュニティ推進事業



ブロック協議会主催のイベントなど、地域活動の支援

4.町政一般に関する事業

シティプロモーション推進事業



町制施行70周年記念イベント「WE LOVE YAMANOBE 2024」開催など

町の記念品を募集します

3,000円以上のご寄付をいただいた方に、町自慢の特産品などをお礼の品としてお贈りしています。現在は約950品目の返礼品を取りそろえ、魅力ある特産品を全国へ発信しています。

町の特産品をふるさと納税の返礼品として登録いただける事業者を随時募集していますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

【記念品の一部を紹介します】



作り手の想いと風土が育てる
高品質な「さくらんぼ」



柔らかく甘みのある肉質
「舞米豚」



高い技術力と芸術性の結晶
「山形緞通」



アパレル産業から厚い信頼
を集める「ニット」

今後も、ふるさと応援寄付制度を通じて、関係人口および交流人口の創出・拡大をはじめ地場産業の活性化、地域ブランドの確立に取り組み、町の魅力を全国へ発信していきます。

【山辺町ふるさと応援寄付】

全国からの温かい応援に感謝します！

町内外のみなさんから“選ばれるまちづくり”を目指して

問合せ 美力発信課 シティプロモーション係 ☎(667)1110

町では「山辺町ふるさと応援寄付制度」を設け、全国のみなさんから多くのご支援をいただいています。

寄付金は、町を応援して下さるみなさんの思いを大切にしながら、「住みたい」「住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思っただけの幸福度日本一のまちづくりを目指し、有効に活用していきます。



山辺町ふるさと応援サイト

◀寄付金の使い道別寄付状況▶

(令和7年12月31日現在)

寄付金の使い道	令和7年度	
	件数	金額
1.子育てと元気のまちに関する事業	24,579件	424,685,800円
2.こだわりの「ものづくり」のまちに関する事業	6,610件	118,903,500円
3.協働と安全安心のまちに関する事業	2,879件	44,258,000円
4.町政一般に対する寄付	17,041件	299,097,000円
計	51,109件	886,944,300円

寄付者からのメッセージ

将来を担う子どもたちが明るく元気に過ごせる豊かな環境づくりを応援しています。頑張ってください。(大阪府)



何度も訪問している素敵な街です。応援しています。(東京都)



美味しいさくらんぼをはじめ、たくさんの果物をつくってくださりありがとうございます。(佐賀県)



品質だけでなく梱包も素晴らしく、地域の皆さんのお人柄の良さと「ものづくり」に対する愛情が感じられました。(長野県)



日本のものづくりが衰退しないよう活かしていただきたいです。応援しております。(千葉県)





啓発活動

街頭啓発活動「一斉声掛け運動」

11月3日には「やまのべ まるごと フェスティバル」の会場内で、声掛け運動と啓発物品の配布を行いました。町を拠点として活動している学生ボランティアサークル「ミルク」のメンバーも参加し、より多くの方へ啓発活動ができました。

家庭教育充実事業（ゆりかご幼稚園）

11月14日には、ゆりかご幼稚園を会場に家庭教育充実事業の取り組みを行いました。講師には山形県家庭教育アドバイザーの伊藤洋子氏を迎え、「子どもの心の成長を支える親のかかわり方について」と題した講演会を開催しました。



懇談会

青少年指導機関との懇談会

1月には広く教育問題を話し合う目的で、「青少年指導機関との懇談会」を開催する予定です。昨年度は令和7年1月24日に開催しました。講師には村山市はやま認定こども園の施設長である土屋常義氏を迎え、「青少年の健全な育成に関わる皆さんへ 共に支え合い・助け合える「共助」の地域づくりを目指して「子どもの自己肯定感（自尊感情）を高めるために」～周囲の大人にできること～」と題した講演会が行われました。土屋氏は、子どもの育ちで

大切なのは子どもの自尊感情を高めていくことで、そのためには、子どもも大人も一緒に学び、育っていく「共育」や地域の人々など直接子どもたちに関係があるわけではない「ななめの関係」の人との関わりが重要であると話をされました。

家庭教育充実事業（やまべ幼稚園）

2月には、やまべ幼稚園を会場に家庭教育充実事業の取り組みを行う予定です。昨年度は令和7年2月1日に開催しました。講師にはNPO法人クリエイトひがしねの事務局長である村山恵子氏を迎え、「これからの子育てを考える～子どもも大人も幸せに過ごすために～」と題した講演会を開催しました。

令和8年度も募集中!!

～令和7年度 善行者表彰～

町内に在住する小学生・中学生・高校生などの青少年で、地域内で人知れぬ善行を行っている個人およびグループに表彰を行っています。

今年開催された総会の席上で、山辺中学校3年生の渡辺美琴さん、2年生の木村咲里佳さん、1年生の村山翔太さんと村山悠斗さんの4名を善行者として表彰しました。



善行者表彰

善行内容 わたなべみこと きむらさきりか 渡辺美琴さん・木村咲里佳さん

山辺町に引っ越してきたばかりで土地勘がなく、道に迷っていた高齢の女性から道を聞かれた際に、二人は寄り添いながら目的地まで随行してくれました。声をかけられた際に親切に対応できる、誰にでもできることではないと思います。

善行内容 むらやましょうた むらやまゆうと 村山翔太さん・村山悠斗さん

山辺小学校近くの横断歩道の雪を自発的に掃き、きれいに渡りやすくしてくれました。誰から言われるでもなく、誰かのために行動できることはとても素晴らしいことだと思います。

青少年だより「りんどう」

問合せ 山辺町青少年育成町民会議事務局（中央公民館内） ☎（664）6033

青少年育成町民会議は、山辺町を担う青少年が自主性と自立性を備え、人間性と社会性豊かな近未来の担い手・主役となることを目指し、地域社会の方々と共同して、青少年健全育成運動を展開しています。

山辺町青少年育成町民会議の令和7年度の活動を紹介します！

山辺町青少年育成町民会議「総会」

今年の総会は中央公民館を会場に6月23日に開催しました。総会では、認定保育所 はらっぱ保育園の園長である阿部啓一氏を講師に迎え、「里山で育ちあう子どもたち」と題した記念講演会を開催しました。阿部氏は、子どもたちが本物の自然と触れあい、自然の中で遊ぶことがいかに大切かということや、大人が子どもたちにあれこれ言うのではなく、子どもが自分で考え、その考えを發揮できる環境を作っていくことが必要であると話をされました。



記念講演会

夏季地域巡回活動（夜間）

子どもたちの夜の実態を把握するため、小・中学校が夏休みに入る7月下旬に夏季地域巡回活動を2日間に分けて行いました。夜8時頃に子どもが集まる可能性のある場所（中央公園など）を町駐在所の警察官とともに巡回しましたが、近年はオンラインなど、ネット上で集まるが多いため、夜間に子どもたちが出歩く頻度は減っており、巡回中は子どもたちを見かけることはありませんでした。

村山地区青少年育成連絡協議会推進員部会研修会

9月28日には、各市町における推進員会の情報交換を通して、青少年育成推進員の資質向上と健全育成活動の活性化を図るため、村山地区青少年育成連絡協議会 推進員部会研修会が山辺町で開催されました。開会行事として「少年の主張 村山大会」に出場した中学生より、少年の主張の発表がありました。その後、山辺小放課後子ども教室コーディネーターの有間良雄氏より「放課後子ども教室で見た子ども達の今」の演題で事例発表が行われました。事例発表終了後はグループに分かれ、感想や推進員として活動していること、悩んでいることなどを意見交換しました。



研修会

あいさつ運動・学校訪問活動

10月には各学校に訪問し、登校する児童へあいさつ運動を行った後、校長先生と学校の様子、児童の状況、地域での児童の様子などを話す意見交換会を実施しました。地域の大人が参加する学校応援団という組織を作ることで、児童と地域の大人との交流を増やしたり、今は少なくなってきた縦割り班での活動を続けることで、異学年交流を増やし、低学年が高学年を見て学ぶことができる体制を維持していることなどを伺い、意見交換を行いました。



あいさつ運動

「食」の力で
町をもっと元気に!!



山辺町地域おこし協力隊通信

「食」でつながる地域の輪
人と人とのつながりを大切に

こんにちは！地域おこし協力隊の毛利洗太です。着任してから瞬く間に一年が経とうとしています。これまでの活動を振り返ると、特に力を注いできた「高校生レストラン」については、食材を提供していただける農家の皆さんと連携しながら、料理のクオリティや接客サービスの向上を生徒と一緒に取り組んできました。

私の指導についてきてくれる生徒の「がんばりのおかげで、お客様からは「美味しいー」「リピートします！」といった温かい言葉を頂戴したほか、各メディアにも取り上げられるなど、今ではすでに予約でいっぱいになる人気レストランになりました。ご支援してくださる関係者の皆さんに改めて感謝します。

今、私が一番大切にしていることは「人と人とのつながり」です。



高校生レストランで提供している本格的なフランス料理



家庭でもっと手軽にフランス料理を！

お声かけいただき参加した青年農業者との意見交換会や地域イベント、各団体主催のセミナーなどでは、各分野で活躍している皆さんと、さまざまな「出会い」や「つながり」により、今後の活動の裾野を広げることができたと感じました。秋口から校外での活動にも力を入れたいと考え、家庭で手軽にフランス料理を！

Gsに貢献する取り組みとして県立加茂水産高校と連携し、市場に回らない低未利用魚をフィッシュバーガーやつみれ棒に調理して「道の駅やまがた蔵王」で販売会を開催し、多くのお客様からお越しいただきました。

「食」は、人と人をつなぎ、社会全体を豊かにする力があると信じています。

引き続き「食」を通して町がもっと元気になり、町民の皆さんから少しでも幸せを感じていただけるよう精一杯頑張りますので、応援よろしくお祈りします！



県グリーンツーリズム推進協議会のトークイベントに参加



大寺地区ドキドキ探検ハロウィンで子どもたちと交流



庄内浜で水揚げされた低未利用魚が...



おいしいフィッシュバーガーに変身!!

私たちの健康は、私たちの手で



～山辺町食生活改善推進協議会を紹介します～

問合せ 保健福祉センター ☎(667)1177

Q 食改ってどういう人たちのこと？



→ 食生活改善推進協議会の略称、「ヘルスマイト」とも呼ばれています。

『私たちの健康は私たちの手で』をスローガンに、「食」を通じて、生活習慣病予防や健康づくりの輪を地域に広げる案内人としてボランティア活動を行っています。ピンク色のエプロンと三角巾をトレードマークに、小さいお子さんの食育活動や各地区での伝達講習など食に関するさまざまな活動を展開しています。

～こんな活動をしています～

《食育事業》

今年度は夏休み期間中に、やまべ学童クラブの子どもたちと一緒に『ヨーグルト白玉のフルーツポンチ』を作りました。包丁を使って果物を切ったり、白玉を丸めたり、とても楽しい時間を過ごすことができました。



《食改員の学習会》

年5回行われている食改員の学習会（栄養教室）では、糖尿病予防食や、災害食などを学びました。伝達講習会をとおして、町民の皆さまに広めています。広報などでお知らせしていますので、興味のある方はぜひご参加ください。

《活動紹介》

- ・各地区での伝達講習会
 - ・各地区行事への参加
 - ・児童とのお菓子づくり教室
 - ・親子の料理教室
 - ・地場産物をつかった料理講習会
 - ・若者や高齢者など各世代向けセミナー
 - ・食改員同士の学習会や交流会
- など・・・
- さまざまな活動を行っています！



《私たちと一緒に活動しませんか？》

一緒に活動してくれる食改員を募集しています!!

- ☆料理が好きな人
- ☆食や健康づくりを楽しく・おいしく学びたい人
- ☆ボランティア活動に興味がある人

など・・・

どんな方でも大歓迎です。

食改員になるためには、町が開催する「養成講習会」を受講する必要があります。詳しくは保健福祉センターへお問い合わせください。



居場所づくり「元気だかい」 新年を祝う初釜

1月15日、近江公民館で新年を祝う初釜が行われました。会場ではお点前が披露され、参加者たちは、わびさびを感じながら茶菓子やお抹茶をたしなみ、穏やかな表情で新年の訪れを味わっていました。



初釜のお点前とお抹茶を楽しみました



先生にコツを教わりながら素敵な作品に

山辺東部公民館 年末年始を鮮やかに！

12月23日、山辺東部公民館で『フラワーアレンジメント教室』が開催されました。参加者は、配色やシルエットを工夫しながら試行錯誤し、自分なりの作品を制作しました。完成した作品は、クリスマスからお正月まで飾ることができる素敵な仕上がりとなりました。



菅井団長を先頭に団員の分列行進

山辺町消防団出初式 災害の無い一年を

1月11日、山辺町消防出初式がふるさと資料館周辺で開催されました。165人の団員と車両7台が参加し、観閲や、新春を祝う祝賀放水を行ったほか、分列行進を披露しました。団員たちは、町内の無火災・無災害を願い、引き締まった表情で式に臨みました。

のべラボ みんなの好きと得意でつくるまちの文化祭

1月18日、武道館で町と(株)パストラボと東北芸術工科大学の三者協働による「のべラボ」が開催されました。会場には個性的なアクセサリや多様なフードが販売されたほか、アートやキーホルダーなどの創作ワークショップが出店され、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれていました。



自由な発想で作品づくりを楽しむ参加者たち



- ①縁起物である団子木を選ぶお客さん
- ②出店やキッチンカーが立ち並び大にぎわい



新年の書き初めに集中して取り組む子どもたち



新春のにぎわい 本町・仲町通りで初市開催

1月12日、本町・仲町通りで新年恒例の初市が開催され、多くの人を訪れました。会場には、正月らしい団子木をはじめ、さまざまな出店が立ち並び、通りは多くの来場者でにぎわいました。また、舞米豚を使った豚汁や甘酒の無料振る舞いも行われ、訪れた人たちは体を温めながら、初市ならではの雰囲気を楽しんでいました。

小学生フリー書き初め教室 新年の思いを文字に込めて

12月25日、山辺北部公民館で小学3年生以上を対象に「小学生フリー書き初め教室」が開催されました。児童たちは、冬休みの宿題である書き初めに、書道の先生から筆の運び方を教わりながら、心を込めて一字一字丁寧に書き上げていました。完成した作品は、北部公民館内に展示されていますのでぜひご覧ください。



お知らせ

INFORMATION

みんなでごみを減らしましょう！

町民生活課 生活環境係
☎(667)1109



12月は前年同月より、もやせるごみの量が増えています。分ければ『資源』、まぜれば『ごみ』です。ごみの分別と削減や「3R」(リデュース・リユース・リサイクル)に努めましょう。ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で、ごみに関するさまざまな情報を提供します。下記よりアプリをインストールし、ご活用ください。

1月から町公式LINEより粗大ごみの予約が可能になりました。ぜひご活用ください。

【令和7年12月のもやせるごみ量】



※令和6年12月との比較+1.76t
(家庭系：-5.60t、事業系：+7.36t)

ごみ分別アプリを利用しましょう

【ごみ分別アプリ】



iPhone、iOS
端末をお使い
の方



Android端末
をお使いの方

【町公式LINE】



栄光をたたえて

第102回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)

復路第8区を力走 松岡一星さん



箱根復路を駆け抜けた 山辺町出身ランナー

今年1月に開催された第102回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)に、山辺町出身の松岡一星選手が山梨学院大学の一員として出場しました。

松岡選手は復路8区(平塚~戸塚、約21.4km)を担当。各大学の実力者が集まる区間で、1時間5分01秒のタイムを記録し、21チーム中、区間9位と健闘しました。長い距離と厳しいレース展開の中でも安定した走りを見せ、たすきを次の走者へと確実につなぎました。今後のさらなる活躍が期待されます。



安達町長と松岡一星さん



声援に背中を押され力走する松岡選手

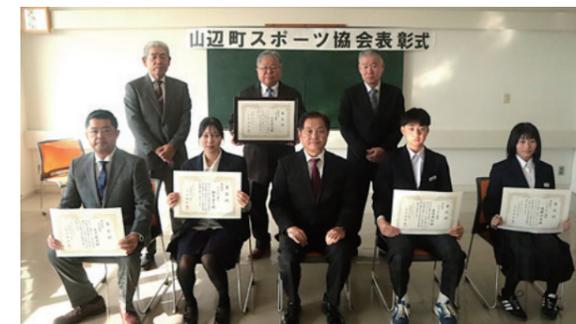
受賞おめでとうございます

山辺町スポーツ協会 表彰式

町スポーツ協会表彰式が、1月17日に中央公民館で行われました。長年にわたりスポーツ振興に寄与したとして感謝状が1人に、功労賞が1人に、各大会で優秀な成績を収めたとして殊勲賞が4人に贈られました。

受賞者と功績は下記のとおりです。

(敬称略)



受賞されたみなさんと町スポーツ協会役員

賞	氏名(所属)	競技名	功績・大会など	成績
感謝状	わたなべ よしお 渡辺 嘉夫 (山辺町柔道連盟)	柔道	山辺町スポーツ協会理事を長らく務められたとともに、本協会会長として協会並びに山辺町スポーツ全般の振興発展に多大な貢献をされた。	-
功労賞	もとぎ たかゆき 元木 崇之 (山辺町サッカー協会)	サッカー	長年にわたり、山辺FCジュニアスポーツ少年団の指導者を務め、サッカーの普及発展、子どもたちの技術力向上に貢献された。	-
殊勲賞	えんどう すずね 遠藤 涼音 (山辺中学校2年)	バスケットボール	2025年度第14回U15クラブバスケットボールゲームス山形県予選会	優勝
	ながわか さとし 長岡 慧知 (山辺中学校3年)	バスケットボール	2025年度第6回全国U15バスケットボール選手権大会第6回山形県予選会	優勝
	すずき むむ 鈴木 夢々 (山形中央高等学校2年)	バスケットボール	令和7年度山形県高等学校総合体育大会バスケットボール競技	優勝
	くまかり ゆうひ 草刈 雄飛 (山形南高等学校2年)	柔道	令和7年度第48回全国高等学校柔道選手権大会山形県予選会男子66kg級	優勝

「ねんきんネット」ご利用のご案内

「ねんきんネット」は、スマートフォンなどからご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

「ねんきんネット」でできる機能

- ご自身の年金記録の確認
- 将来の年金見込額の試算
- 「ねんきん定期便」や各種通知書の確認
- 国民年金保険料口座振替の申し出など

また、「マイナポータル」と「ねんきんネット」を連携してさらに便利に利用できます。「マイナバーカード」と「スマートフォン」を使用してぜひ次の登録をお願いします。

- 「ねんきん定期便」のペーパーレス化
- オンラインでの確定申告に使える「公的年金の源泉徴収票」、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の電子送付希望の登録(税務署や市町村での確定

問合せ
町民生活課 住民係
☎(667)1109



登録制メール（登録サイトアドレス） 一度の登録で、町の災害情報などをメールで入手できます。
（登録時、メール受信時などに発生する通信料は、登録した方の負担となります。）

パソコン・スマートフォン	https://plus.sugumail.com/usr/yamanobe/home	
携帯電話	https://m.sugumail.com/m/yamanobe/home	

防災放送自動音声応答電話番号 ☎（629）0011

毎月1日の午後7時にサイレンが鳴ります

口座振替で納付されている皆さまへ

国の標準仕様書に沿った新システムの運用開始に伴い、従来お届けしておりました介護保険料および後期高齢者医療保険料の口座振替納入済通知書（領収書）の発行が廃止になります。

今後の保険料納付額のご確認につきましては、お持ちの口座振替通帳にてご確認いただくか、納付額確認書にてご確認いただくこととなりますので、納付額確認書を希望する場合は役場1階税務課④番窓口にて申請してください。

問合せ 税務課 収納対策室
（667）1105

児童扶養手当・特別児童扶養手当をご存知ですか？

児童扶養手当・特別児童扶養手当は児童の健全育成のために支給される手当です。

小型特殊自動車を所有する方へ

小型特殊自動車に該当する、建設用自動車および農耕作業用自動車（乗用装置があり、最高時速35km未満のトラクタ、コンバイン、田植機、農耕用薬剤散布車など）は、公道走行の有無に限らず軽自動車税種別割が課税されます。ナンバーの付いていない小型特殊自動車をお持ちの方は、標識（ナンバー）交付申請の手続きをお願いたします。

問合せ 税務課 町民税係
（667）1105

軽自動車の廃車手続きをお忘れなく

軽自動車税は、4月1日現在の軽自動車、原動機付自転車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車などの所有者（所有権留保の場合は使用者）に課税されます。

4月1日の時点で廃車手続きが行われていない車両は課

お知らせ インフォメーション

◇児童扶養手当

申請できる方／次の①～⑨のいずれかに該当する児童（18歳になった年度末まで・障がい児は20歳未満）を監護している父や母、または父母に代わってその児童を養育している方。

※公的年金を受給している年金額が手当額より低い方は、その差額分を受給できます。また、障害基礎年金を受給している方に限り、手当額が子の加算部分を上回った場合に受給できます。

- ①父と母が離婚した児童
- ②父または母が亡くなった児童
- ③父または母が一定の障がいの状態にある児童
- ④父または母の生死が明らかでない児童
- ⑤父または母から1年以上遺棄されている児童
- ⑥父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑦父または母が1年以上拘禁されている児童
- ⑧婚姻によらないで生まれた児童
- ⑨棄児などで父母がいるかい

◇特別児童扶養手当

ないか不明な児童申請できる方／身体や精神に障がいを持つ児童（20歳未満）を監護している父や母、または父母に代わってその児童を養育している方。

※ただし、児童が公的年金を受け取ることができるとして児童福祉施設などに入所している場合は支給されません。※障がい程度の判定は、所定の診断書に基づき、手当の審査医が行います。

申請手続／受給するためには申請が必要です。支給要件によって添付書類が異なりますので、詳しくは問い合わせください。（現在受給中の方は申請の必要はありません。）※ただし、所得制限などで受給できない場合があります。

申込み・問合せ 保健福祉課 子育て支援係
（667）1107

議会開催のご案内

第1回定例会（3月定例会）を左記の日程で開催する予定です。傍聴できますので、ぜひお越しください。

【3月定例会日程（予定）】
会期／3月2日（月）～3月13日（金）まで
日程・会議内容／

日時	会議内容
3月2日（月） 午前10時～	議案審議
3月4日（水） 午前10時～	一般質問
3月13日（金） 午前10時～	議案審議

場所／役場3階 本会議場
※日程などについては変更となる場合もありますので、詳しくは町ホームページ「山辺町議会」でご確認ください。

問合せ 山辺町議会事務局
（667）1117

安達峰一郎博士顕彰会 特別公開講演会を開催します

一昨年NHKBSにて放送された「昭和の選抜 戦争なき世界へ」国際司法の長・安達峰一郎の葛藤に「ゲストコメンテーター」として出演された、安達峰一郎研究の第一人者、柳原正治さんの特別公開講演会を開催します。現在の世界情勢も踏まえ、わかりやすくお話しいただきます。

日時／2月20日（金）午後7時～8時30分
場所／中央公民館
受講料／無料
講師／柳原正治さん
演題／21世紀における国際法の役割―グロテュウスと安達峰一郎博士の教え
※駐車場が少ないため、なるべく乗り合わせか徒歩でお越しください。

問合せ 顕彰会事務局（中央公民館内）
（664）6033

「物価高対応子育て応援手当」を支給します

物価高が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世帯を支援するために、物価高対応子育て応援手当を支給します。既に児童手当の受給者となっている方は申請不要です。該当する方へ個別に案内を送付しています。



問合せ 保健福祉課 子育て支援係
（667）1107

※申請方法や申請期限は町ホームページをご覧ください。

・所属長から児童手当を受給している公務員

・令和8年1月23日以降に出生や離婚などにより新たに児童手当の申請が必要になった方

お知らせ インフォメーション

検診世帯調査表の提出はお済みでしょうか

令和8年度の各種検診の申し込みのため、「検診世帯調査表」をお送りしています。同封の「記入の仕方」をご覧になり、ご記入ください。この調査表は受診状況調査を兼ねていますので、町で健康診断を受けない方も、電話番号を記入のうえ、必ずご提出ください。

なお、この調査表は令和7年12月末時点の情報で作成しています。対象は山辺町に住所があり、令和9年3月末時点で男性35歳以上、女性20歳以上の方です。

提出期限／2月20日(金)
提出方法／郵送または直接提出
【直接お持ちいただく場合】
受付時間／月曜日～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時
受付場所／山辺町保健福祉センター、役場保健福祉課(②番窓口)、中央公民館、中支所作谷沢支所

一緒に「町長のお話」をお聴きしましょう!

山辺町身体障がい者福祉協会で、「町長のお話を聴く会」を企画しました。協会に入っている方も入っていない方も、ご家族の方もどうぞご参加ください。
日時／3月10日(火) 午前10時～11時30分
場所／山辺町中央公民館 地階研修室
対象者／山辺町内にお住まいの身体障害者手帳を持っている方やご家族

申込み・問合せ
 山辺町社会福祉協議会
 ☎(664) 7982

山辺町地域食堂を開催します

山辺町地域食堂は誰もが気軽に立ち寄れる温かい食事と交流の場を提供し、子供も大人も困りごとを話しやすい顔



※郵送の場合は、お近くのポストに投函ください。
 ※いずれも、同封の返信用封筒に入れて、提出ください。

問合せ
 保健福祉センター
 ☎(667) 1177

やまのべひな人形展を開催します

山辺町に伝わる時代雛の展示を北蔵と南蔵で行います。また、明治期のひな人形やてまり・打掛の展示を、ふるさと交流センター2階で行います。ぜひお越しください。
期間／3月1日(日)～29日(日)
場所／ふるさと資料館およびふるさと交流センター

時間／午前10時～午後4時
休館日／月曜日、祝日
入館料／大人200円、高校生・大学生100円、小中学生50円(未就学児は無料)
 ◇「ひなCafe」(無料)をふるさと交流センター1階で同時開催
 ◇紅花の口紅「紅さし」体験

の見える住みよい地域づくりを目指しています。
日時／3月7日(土) 午前10時～午後1時30分
場所／近江公民館

対象者／山辺町にお住まいの方
参加費／大人100円 18歳以下無料
主催／山辺町社会福祉協議会とボランティアの方々
 ※詳細については、ホームページ、インスタグラムまたは、フェイスブックをご確認いただくか、山辺町社会福祉協議会に問い合わせください。
 ※事前に申し込みが必要です。
申込み締め切り／2月27日(金)

申込み・問合せ
 山辺町社会福祉協議会
 ☎(664) 7982

お知らせ インフォメーション

(無料)ができます。

日時／3月7日(土)・21日(土) 午後1時～4時

問合せ
 ふるさと資料館

☎(664) 5033



イノシシの「一斉駆除(巻狩り)」を行います

山辺町鳥獣被害対策実施隊によるイノシシの一斉駆除を行います。イノシシを追い込み、猟銃により駆除いたしますので、周辺には近寄らない



ようご注意ください。
日時／2月23日(月・祝) 午前9時～正午頃
場所／小針生・館野周辺
問合せ
 山辺町鳥獣被害対策実施隊事務局(役場産業課内)
 ☎(667) 1106

生活なんでも相談ダイヤル

物価高騰による苦しい生活上の問題や就業問題などさまざまな相談に応じています。
日時／3月12日(木)、13日(金) 午前10時～午後5時
内容／生活全般に関する悩みや困りごと相談(借金、法律、家庭、就労、その他なんでも)
相談方法／事前申し込み不要。電話で相談ください。
 ※相談料無料
相談・問合せ
 生活あんしんネットやまがた
 ☎0120(39)6029

結婚相談会を開催します

本人および家族などの結婚に関する悩みごとの相談に応じます。相談は無料で、入金金や各手数料などは一切かかりませんが、事前に申し込みが必要です。
日時／3月15日(日)、22日(日) 午後1時30分～4時



場所／山辺南部公民館
対象者／結婚を希望する方(町内・町外大歓迎)
 ※男女問わず大歓迎です。家族の方も相談できます。
内容／婚活の仕方、お見合い相手の紹介などについての個別相談
相談担当／山辺町婚活支援員・やまがた縁結びたい会員
 ※当日都合のつかない方は、個別に対応します。
 ※山辺町婚活支援員の会員(縁を取り持つ仲人さん)も募集中です。
申込み・問合せ
 山辺町婚活支援員・やまがた縁結びたい会員 竹俣さん
 ☎090(3649)8828

やまのべうま レシピ

食生活改善推進員の

ヘルシー！だけど食べ応え抜群！！

～揚げない酢豚～

毎月19日は
食育の日

毎月19日は家族そろって
食事をしましょう。



※町ホームページではカラー写真で掲載していますので、ぜひご覧ください

〈材料〉(4人分)

豚肉(小間切れ)	280g	酢	大さじ2
しょうゆ	小さじ2	しょうゆ	大さじ2
酒	小さじ2	砂糖	大さじ2
片栗粉	小さじ4	ケチャップ	大さじ2
にんじん	120g	酒	大さじ2
たまねぎ	1個	みりん	大さじ1
しいたけ	2個	片栗粉	小さじ4
ピーマン	4個	水	大さじ4
ごま油	小さじ4		

〈作り方〉

- ①豚肉にAの調味料を揉み込み15分程度置く。たまねぎはくし切り、にんじん・しいたけ・ピーマンは一口大の乱切りにする。にんじんは下茹でするか、電子レンジで2分程度加熱する。Bの調味料は混ぜ合わせておく。
- ②①の豚肉を1人3～4個になるように分けてギュッと丸める。
- ③フライパンにごま油を熱し、②の豚肉を焼く。豚肉に火が通ったら、にんじん・たまねぎ・しいたけ・ピーマンを入れて炒める。
- ④具材に火が通ったら、Bの調味料を加えて全体に絡ませ、一度火を止めて水溶き片栗粉を加える。再び火をつけ、中火で加熱してとろみがついたら皿に盛り付けてできあがり！

2026年度 国家公務員「国税専門官採用試験」(大卒卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。国の財政を支える国税専門官に、あなたもチャレンジしてみませんか？

受験資格

- ①平成8年4月2日から平成17年4月1日生まれの者
- ②平成17年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

(1)大学(短大を除く。)を卒業した者および令和9年3月までに大学を卒業する見込みの者

(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

受験申込受付期間 / 2月19日(木)～3月23日(月)まで

受験申込方法 / インターネットから申し込みください。国家公務員試験採用情報NAV



空き家相談窓口のご案内

空き家に関するご相談、ご依頼などお気軽にお問い合わせください。お近くの相談員が対応いたします。

受付時間 / 平日午前10時～午後4時

相談・問合せ
(公社) 全日本不動産協会山形県本部
☎023(665)0100

調停手続相談会の開催について

〔山形会場〕山形市男女共同参画センター「ファアラ」5階
日時 / 3月7日(土) 午後1時～4時

〔東根会場〕東根市さくらんぼタクトクルセンター
日時 / 3月22日(日) 午後1時～3時30分

内容 / 民事関係(金銭・商事・土地建物・相続・農事・交通・公害・その他)、家事関係(離婚・親子・扶養・相続・財産分与・その他)

相談員 / 裁判所の民事・家事調停委員
費用 / 無料

※事前申し込みは不要です。

問合せ
山形地方裁判所 総務課庶務係
☎(623)9513

※調停手続相談会に関するお問い合わせであることをお伝えください。

春彼岸の墓石ウォッシュ&クリーニング受付中

屋根・外壁塗装のことなら

有限会社 **飛塚塗装店** 023-664-5468

ご先祖様と心地よい春彼岸を“おまかせ”する選択！
ピカピカ洗浄 汚れにくいコーティングに除草まで

墓石ウォッシュ&コーティング

有限会社 **飛塚塗装店** 023-664-5468



幸せづくりは元気な身体から…



健康づくりの定期便



カルテ No.50

保健福祉センター ☎(667)1177

お酒と上手に付き合おう！

飲みすぎは「万病のもと」

過度の飲酒はさまざまな生活習慣病の原因となります。その代表ともいえるのがアルコール性肝障害です。お酒からとったアルコールは肝臓で分解・代謝されます。過度の飲酒を長年続けていると、やがてアルコール性肝炎が起り、さらに肝硬変や肝がんへと進行することがあります。

また、多量の飲酒は中性脂肪の増加や高血圧、糖尿病、膵炎、心筋梗塞などの心疾患、脳梗塞などの脳血管疾患などの原因にもなり、飲みすぎは「万病のもと」となります。



お酒の適量とは？

お酒の適量には個人差がありますが、医学的には **純アルコール量で1日20～25g** 程度とされています。ただし、頭痛や吐き気などの症状が出やすい人や高齢者などは、この基準よりも少なめを適量と考えましょう。とくに肝機能、血圧、脂質などの健診結果が基準よりも高い場合は、意識して適量を心がけましょう。

お酒に含まれる純アルコール量の算出式

摂取量(ml) × アルコール濃度 (度数/100) × 0.8 (アルコールの比重)

例：

ビール500ml (5%) の場合の純アルコール量
 $500(\text{ml}) \times 0.05 \times 0.8 = 20(\text{g})$



かしこいお酒の飲み方とは？

自分のペースを守り、一気に飲みなど無茶な飲み方は避けて、そして何よりも「適量」を守ることが大切です。

また、空腹状態でお酒を飲むと酔いが早く回りやすく、胃の粘膜を荒らすなど過度の負担がかかります。おつまみを食べながら飲むようにしましょう。また、たとえ適量であっても毎日飲むのはよくありません。週に1日はお酒を飲まない「休肝日」をもうけて、肝臓を休ませることも大切です。



おつまみの選び方にも注意！

お酒を飲んでいるときは、おひたしや和え物などの野菜、ワカメなどの海草類、冷奴や枝豆などの豆類を使ったものを選ぶのがおすすめです。

唐揚げやフライドポテトなどは、カロリーが高く、脂質も塩分もたっぷり含まれているので食べ過ぎに注意しましょう。



●人のうごき (令和8年2月1日現在) ※ () 内は前月からの増減

人口13,083人 (-37) 【男6,443人 (-11) 女6,640人 (-26)】 世帯数4,848 (-13) 出生2人 死亡20人 転入14人 転出33人